

▼INDEX▼

■【内部監査情報】
・「令和4年度内部監査（競争的研究費及び標準会計監査）」を実施中です
・「令和4年度内部監査（働き方改革関連法への対応に関する監査）」を実施中です
■【監査ニュース】
・不正入試　東京医大に賠償命令　東京地裁判決 「女性で減点」違憲 【9/10 河北新報】 外８件
■【Audit Cafe】
・解禁日

表題写真：宮城県図書館の黄葉

内 部 監 査 情 報

・「令和4年度内部監査（競争的研究費及び標準会計監査）」を実施中です

競争的研究費及び標準会計監査では、10月3日より研究室ヒアリング並びに非常勤雇用者ヒアリングが始まりました。

研究者並びに非常勤雇用者へのヒアリングについては、文部科学大臣決定の「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」において実施を求められているもので、研究室における会計事務手続き方法の確認や、非常勤職員の雇用の実態把握の観点からオンラインヒアリングをさせていただいております。11月にかけて順次実施いたしますので、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

・「令和4年度内部監査（働き方改革関連法への対応に関する監査）」を実施中です

令和4年度内部監査「働き方改革関連法への対応に関する監査」においては、書面監査並びにヒアリングの日程調整にご協力いただきありがとうございました。

ご提出いただいた書面監査票及び資料をもとに、10月31日よりオンラインヒアリングを実施いたします。時間外労働の状況、労働時間の状況の把握、年次有給休暇の取得状況等について、法令や学内規程に基づき各部局の対応状況をヒアリングさせていただきますので、引き続きご対応並びにご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。



働き方改革ってなに？

働き方改革の基本的な考え方

「働き方改革」は、働く方々が、**個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにする**ための改革

ポイントⅠ：労働時間法制の見直し

目的　働き過ぎを防ぐことで、働く方々の健康を守り、多様な「ワーク・ライフ・バランス」を実現できるようにする。

内容

①残業時間の上限を規制
②「勤務間インターバル」制度の導入促進
③1 人 1 年あたり 5 日間の年次有給休暇の取得を義務付け
④月 60 時間を超える残業の、割増賃金率引き上げ（25%→50%）
⑤労働時間状況の客観的な把握を義務付け
⑥「フレックスタイム制」の制度の拡充
⑦「高度プロフェッショナル制度」の新設

70 年前（1947 年）に制定された「労働基準法」において、制定後初めての大改革

ポイントⅡ：雇用形態に関わらない公正な待遇の確保

目的　同一企業内における正社員と非正規社員の間にある不合理な待遇の差をなくす

内容

①不合理な待遇差をなくすための規定の整備
②労働者に対する待遇に関する説明義務の強化
③行政による事業主への助言・指導等や裁判外紛争解決手続（行政 ADR）の規定の整備



ちなみに、「働き方改革関連法」は、以下の 8 つの労働法の改正を行うための法律であり、新しく「働き方改革関連法」という法律ができたわけではありません。

①労働基準法②労働時間等設定改善法③労働安全衛生法④じん肺法
⑤パートタイム・有期雇用労働法⑥労働者派遣法⑦労働契約法⑧雇用対策法

働き方改革関連法は平成31年4月より順次施行されており、令和4年度内部監査「働き方改革関連法への対応に関する監査」では、**ポイントⅠ**に焦点を絞って、本学における対応状況を確認いたします。

【内部監査計画・報告】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html

監 査 ニ ュ ー ス

・不正入試　東京医大に賠償命令　東京地裁判決 「女性で減点」違憲 【9/10 河北新報】
・尚絅学院　多額使途不明　元常務理事　3 億 9500 万円流用　刑事告訴へ
　大半は回収不能か 【9/13 河北新報】
・「卓越大」高品質論文 1000 本　5 年で　文科省基準案を公表 【9/14 読売新聞】
・「賃金不払い　違法」 山大元講師　労基署に申告 【9/15 河北新報】
・仙台で G7 科技相会合　広島サミット　政府きょう発表 【9/16 河北新報】
・東北福祉大入試　出題ミスを発表　合否に影響なし 【9/16 河北新報】
・論文全文盗用 207 本掲載 「粗悪誌」に印複数研究者　日本も 6 本被害 【9/17 毎日新聞】
・NEC と東北大病院　医師の働き方 AI 使い改革 【9/23 日本経済新聞】
・山形大パワハラ疑惑 「該当せず」結論　組合が大学非難　反論声明発表 【9/30 河北新報】



Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「解禁日」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

去る6月22日の本学創立記念日、コロナの感染者数が減少傾向だったこともあり、自粛していたあることを解禁した。映画館での鑑賞を再開することにしたのだ。2年半ぶりの映画館はコロナの影響で様変わりし、マスク着用はもちろん、シアター内の換気が徹底され、隣の席と一席空けた配置になっていた。当日の客数は狙い通り数人程度で、飲食は可能だったが、マスクを外すのに抵抗があり、大好きなポップコーンは我慢した。そんなことよりも久しぶりに映画館に行くのが楽しみで、前の晩は年甲斐もなくなかなか寝付けなかった。



さて、この日観た映画もそうなのだが、ここ最近「マトリックス レザレクションズ」や「SING ネクストステージ」など、私が特に好きな80～90年代の洋画や音楽に関連した作品が多く、嬉しい状況が続いている。ということで、今回は、今年観た関連洋画の中からベスト3を紹介したいと思います。

No.3　**ロッキーvs ドラゴ**　1986年に公開されたロッキー4の再編集映画です。オリジナルの仕上がりに不満を持っていたシルベスター・スタローンが、40分以上に及ぶ未公開映像と入れ替えて完成させた作品だそうです。個人的には初見の感動が忘れられないオリジナル版に軍配があがりますが、よりボクサーの心情に重点を置いて再編されたストーリーの評価は高く、最新の映像や音響技術による仕上がりは当時を圧倒しています。



No.2　**ゴーストバスターズ　アフターライフ**　1984年に大ヒットしたゴーストバスターズの続編です。2016年にシリーズ3作目が公開されましたが、リブート作品であり、本作が正式な続編となります。監督が前作の息子さんに引き継がれ、その世界観もしっかりと継承されています。お馴染みの笑いあり、そして感動もありの娯楽大作に仕上がっており、再登場したマシュマロマンは更にかわいくなっています。映画館の大画面で観られなかったことが悔やまれます。

No.1　**トップ・ガン　マーヴェリック**　1987年公開トップ・ガンの続編で、解禁日に観た映画がトップガン　マーヴェリックです。本作品は全世界で大ヒットを記録、「追いトップ・ガン」なる言葉も生まれ、鑑賞リピーターが続出したそうです。序盤から胸が熱くなる展開で、私自身も今年観た映画では断トツの1位です。ネタバレになるので多くは語りませんが、前作のライバル、アイスマンを演じるヴァル・キルマーの再出演も、彼のプライベートを重ねて観ると、また込み上げてくるものがあります。サウンドトラックは、前作で大ヒットしたデンジャー・ゾーンやお馴染みのトップ・ガンのテーマが再起用され、新たにレディ・ガガや映画音楽の巨匠ハンス・ジマー（代表作　パイレーツ・オブ・カリビアンのテーマ曲）が加わり、今作でも豪華なラインナップとなっております。



　ちなみに、トム・クルーズ主演映画へのハンス・ジマーの楽曲提供は、1990年に公開された映画「デイズ・オブ・サンダー」（トップ・ガンのカーレース版ともいわれていました。）でも実現しており、彼の作品では珍しく歌付の楽曲もありました。大御所ハードロックバンド　ホワイト・スネイクのボーカル　デヴィッド・カヴァーデルが歌う「The Last Note Of Freedom」は、お気に入りの1曲です。



　以上が私のベスト3でした。皆さんが気に入っている映画はありましたか？

　今年は邦画でも話題作が多く、「キングダム2」は期待通りの作品でした。そして間もなく公開される新海誠　監督の「すずめの戸締り」もとても楽しみです。
　いやぁ、映画って本当にいいもんですねぇ。

　私のつぶやきに最後までお付き合いいただいた方へ
　恒例にした「隠れマウスを探せ」、今回は7カ所です。
　気分転換に探してみてください。

監査室　X

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは…

【電話でのお問い合わせ】

東北大学監査室

022-217-4874（監査室長：石垣）

022-217-5680，4880（佐々木、熊谷、齋藤、目黒、武田）

【メールでのお問い合わせ】

東北大学監査室

kansa@grp.tohoku.ac.jp

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。

© 2010 Audit Office Tohoku University